



VIA Technologies, Inc.

531 Zhongzheng Road, 1F | Xindian Dist, New Taipei City 231 | Taiwan
Tel: +886-2-2218-1838 | Fax: +886-2-2218-8924 | www.viatech.com

VIA、自動車の電気/電子システムの機能安全に関する国際規格 ISO 26262 を取得

2020年4月23日 台湾・新北市 – VIA Technologies, Inc.は、台湾時間の4月22日、世界有数の第三者試験・検査・認証機関であるSGSグループのSGS-TÜV Saar GmbHから、市販車の電気・電子システムの機能安全性に関する国際規格であるISO 26262プロセス審査認証を取得したことを発表いたしました。この認証により、VIAは最高レベルの安全性(ASIL D)を達成する自動車グレードのデバイスを開発することができるようになります。



その概要は以下の通りです。

- ・生産用自動車の電気・電子システムに関する国際規格「ISO 26262」の認証を取得
- ・認証には、ISOで定義されたもっとも厳しい分類基準であるASIL(Automotive Safety Integrity) D要件に準拠したプロセス監査が含まれています。
- ・認証プロセスはSGS-TÜV Saar GmbHによって実施されました。

「SGSは、市場でもっとも厳しい検査基準に従って運営されている独立した試験機関です」とSGS台湾のJack Kuo副社長は述べています。「VIAは、自動車市場に関する機能安全の原則とプロセスに準拠していることを実証しました。当社は、同社にISO 26262 ASIL Dプロセス認証を付与できたことをうれしく思います」

VIA Technologies, Inc.の国際マーケティング担当VP、Richard Brownは、「自動車産業向けのボードおよびシステムの開発において、安全性は当社の最優先事項です」とコメントしています。「当社のISO

VIA、自動車の電気/電子システムの機能安全に関する国際規格 ISO 26262 を取得

2/2

26262 認証は、もっとも厳しい安全基準を満たす世界クラスのソリューションの開発を確実にするというコミットメントを明確に示しています」

ISO 26262 – 道路運送車両の機能安全

自動車に搭載される電子システムの増加に伴い、安全性を確保するための新しい自動車規格が必要とされていました。ISO 26262 規格は、より一般的な機能安全規格である IEC 61508 を発展させたものであり、乗用車の電子・電気システムを含む自動車機器の機能安全性を規定したものです。

ISO 26262 では 4 つの ASIL (Automotive Safety Integrity Level)が定義されており、ASIL D は最高のインテグリティ要件とされています。この規格は、車両内のデバイス、ケーブル、コネクタ、その他の技術の急速な拡大、とくに高度なコンピュータシステムの統合に対応するために開発されました。

認証サービスは、ISO 規格の試験、検証、認証の分野のリーダーである SGS によって実施されました。徹底した試験プロセスにより、自動車産業向けの機能安全規格が開発プロセスとハードウェア設計に実装されていることが実証されています。

ISO 26262 の詳細については、下記 URL をご参照ください。

<https://www.iso.org/standard/68383.html>

VIA Technologies, Inc.について

VIA Technologies, Inc.は、交通、産業およびスマートシティアプリケーション向けの革新的なスマートソリューションを通じ、ビジネスを高度な AI、IoT、コンピュータービジョンテクノロジーに接続するための国際的なリーダーです。台湾・台北に本社を置く VIA のグローバルネットワークは、米国、アジア、ヨーロッパのハイテクセンターとリンクし、世界をリードするハイテク、産業、運輸会社の多くを含む顧客に広がっています。

<http://www.viatech.com/>

お客様からのお問い合わせ先

VIA Technologies Japan 株式会社

メールアドレス: mktjp@viatech.co.jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ

Richard Brown (VIA Technologies, Inc. 国際マーケティング担当 VP)

メールアドレス: RIBrown@via.com.tw

HaNaRe PR Group (VIA Technologies, Inc. 日本広報代理)

メールアドレス: press@hanare-pr.jp

記者ならびに編集の方々へお願い: VIA はすべて大文字で表記してください。